

# けやきだより

社会福祉法人みらい



## 今月号の写真

『フードドライブ事業で集まった食料品』

多治見市内の社会福祉法人で協力して行う公益的な取組みの一つとして、食品ロスを減らし、食品を必要とする人に届けることによって、環境問題・貧困問題の一助とするフードドライブ事業を2024年1月に実施しました。法人職員から、家庭で眠っている食料品の中で賞味期限が2カ月以上あり、かつ常温保存できるものを募集して、多治見市社会福祉協議会へお届けしました。多治見市内の各法人から集められた食品は、多治見市社会福祉協議会を利用する生活困窮の方や、子ども食堂で必要とする方へ配布されます。

公益性の高い我々社会福祉法人は、「地域における公益的な取組み」等により、地域社会に積極的に貢献していくことが求められています。当法人も、地域のニーズにアンテナを張りながら、貢献できる形を模索し続けたいと思います。

## 第17回けやき祭りを開催しました。

2023年11月25日、昭和小学校体育館をお借りして「第17回けやき祭り」を開催いたしました。心配していた天候も、風は冷たかったものの気持ちよく晴れて、絶好のお祭り日和となりました。



昨年に引き続き、会場が満員になるほどたくさんの地域の皆様にご来場いただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。昨年、混雑のため受付で長時間お待たせしてしまった反省から、今年度は受付を増やしました。入り口での混雑もなく、スムーズにご入場いただけただことと思います。高木多治見市長を始めとした来賓の方々にも大勢お越しいただきました。誠にありがとうございます。当日はおりベネットワーク様、マイタウンとうと様にも取材に来ていただきました。記事をご覧になった方もみえるかもしれませんね。



今年度は、平和中学校の生徒さん

16名がボランティアとしてブースの運営に参加されました。皆さんテキパキとよく動いて盛り上げていただきましたし、最後に感想を伺ったところ、「とても楽しかったです！」と笑顔で答えてくださいました。法人みらいの評議員を務めていただいている校長先生も、会場での生徒さんの頑張りをご覧になり、大変喜んでみえました。



ステージ発表につきましては、法人内のいろいろな事業所の利用者さんと結成する「みらいの音楽隊」、けやきカレッジの就職者のサークル活動であるコーラス「ブレーメン隊」の2グループが発表を行いました。コロナ禍で祭りを自粛した期間を含めると4年ぶりに活動して発表を行いました。いきいきと歌ったり踊ったりする利用者さんの姿を、地域の皆様に久しぶりにご覧いただく機会となりました。利用者さんに

とって、充実したステージ発表の時間となったのではないかと思います。飛び入りでダンスに参加される方もみえて、大変盛り上がった発表になりました。



各ブースでも、工夫をこらして来場者の皆様に楽しんでいただけるように企画しました。今回は、新しく立ち上げた第2けやき木工班で作成した木工製品のお披露目の日でもありました。初めての販売にも関わらず、2024年の干支である辰の木工製品を中心に、色々な製品を皆様が手にとって見てくださっていました。木でできたパズルの試遊台も設置し、そちらも大盛況でした。



もちろん、従来からのけやきブランド商品であるクッキーやベーグル、縫製品にもたくさんのお客様が興味を持ってくださっていました。射的、プラ板づくり、ひもまきまきゲーム、ターゲットゲーム、ボウリングといっ

た遊戯ブースも、それぞれ盛り上がっていました。また今回、保護者会主催のフリーマーケットの売上を、暖房便座の購入費用として法人にご寄付いただきました。誠にありがとうございます。フライドポテト等人気の食べ物が早々に売り切れてしまわないように、今回は品数に余裕を持って調理を行いました。しかし、それでも時間帯によってはお待ちいただく時間が発生してしまいまして、大変申し訳ございませんでした。



仕事として参加された利用者さんたちは、ブースの受付や販売員、お客様への案内等、役割をしっかりと果たされていました。利用者さんたちは、それぞれの強みを発揮して働きながら、地域の皆様とたくさんふれあうことができたのではないかと思います。仕事ではなくお客さんとして来場された利用者さんたちも多く、それぞれの形で祭りを楽しんでみえました。

最後となりますが、会場を提供していただきました昭和小学校と昭和小学校附属幼稚園の皆様、ご協力いただきました平和中学校の皆様、ご来場いただきました地域の皆様、お忙しい中足を運んで下さった来賓の皆様全てに深く感謝申し上げます。来年もどうぞよろしくお願いたします。

齋藤 英樹

## 事業所紹介 けやき 「直販班」

今回は、けやきの直販班について紹介します。直販班では、ほろほろクッキー、パウンドケーキ、ベーグルなどの商品を作り、販売をしています。これらの商品は生地を形成して焼き上げるところからラッピングまで、ほとんどの工程を利用者さんが行っています。自分たちで思いを込めて作った商品が販売会などで売れていく様子を見ることが、利用者さんたちの喜びにもなっています。



人気の商品はほろほろクッキー、パウンドケーキです。コーヒーや紅茶ともよく合う商品となっています。お子様だけでなく、大人も一緒に楽しめる商品ですので、ぜひお試しください。

商品は、けやきでお買い求めいただけます。お目当ての商品がある場合は、事前にお電話等でご連絡をいただけますと、当日の販売物の確認も可能です。その他、けやき可児、多治見市役所本庁舎、たじみ農産物直売所「駅北ファーム」、多治見市のカフェ「GOOD DAYS COFFEE」、美濃加茂市のカフェ「tea cocoro」等でも商品を販売しております。

予約注文やギフトボックスも取り扱っております。「〇円分のギフトセットが欲しい」と金額や商品など

をご相談いただければ、詰め合わせをして指定日にお渡しいたします。

注文用紙やInstagramのDM、お電話又はFAXでのご注文も承っております。ぜひご活用ください。

Instagram ID: miraikeyaki

TEL: 0572-22-1011

FAX: 0572-22-0911

けやき 大嶽 展華





利用者紹介

みらいの輝人

～キラビト～

けやき可児利用者

太田 百香さん



Q1：自己紹介をお願いします。

太田百香です。テレビを見るのが好きです。歌をうたうことも好きです。ピアノも好きで独学でやっています。小学校6年生の時に「荒城の月」を弾くことができました。

Q2：今担当している仕事について教えてください。

今は、けやき可児の喫茶のウェイトレスの仕事をしています。モーニング、ランチ、デザートを提供です。お客様に注文を聞いたり、テーブルまでお食事を運んでいます。コミュニケーションを取るためにお客様とたくさんお話をしたり、お客様に喜んでもらえるよう、箸袋に一言メッセージを書いています。



Q3：休日は何をしていますか？

家でよくカレーを作ります。あとはビデオをみたり、岐阜まで行って歌をうたっています。私はボーカルでグループで活動しています。

Q4：これからやってみたいことはありますか？

小さい頃から夢だったパティシエの仕事がしたいです。平日は、かりんホームというグループホームで生活しているので、まずはグループホームでスイーツ作りに挑戦したいと思っています。作ったものをホームのみんなに食べてほしいです。



☆けやき可児職員より

お客様とのコミュニケーションも積極的にとられ、いつも笑顔で接客してくださり、周りの人も自然と笑顔になります。時間がある時は自ら「何をしたらいいですか？」と意欲的に質問され、けやき可児カフェで活躍してみえます。これからも笑顔でよろしくをお願いします。

けやき可児 北川 茜

# 事業所活動紹介 「お楽しみ外出」

## 【けやきの外出活動】

2023年11月3日、けやきの祝日活動として、可見のワールドローズガーデンに出かけてきました。



参加者は18名、久しぶりの外出とあってみんなワクワクです。ローズガーデンはちょうど「秋のバラ祭り」の最中で、園内は見ごろを迎えたバラが色とりどりに咲いて賑わっていました。



園内ではグループで自由行動をし、お土産やソフトクリームを買ったり、バラの前で写真を撮ったり、屋外コンサートに参加したりしました。いっぱい歩いて楽しい時間を過ごすことができました。

けやき 田中 敏枝

## 【第3けやきの外出活動】

第3けやきでは冬のボーナスに合わせて、お楽しみ企画を行いました。今回は利用者さんの希望に沿って、外食活動を行いました。マクドナルド、CoCo壺番屋、餃子の王将、デニーズなどなど…利用者さんによって希望は様々でしたが、「自分の好きなものを食べられる！」ということで、お店選びの段階からとてもワクワクした様子で過ごしていました。



実際にお店に行ってから、頼んだものが運ばれてくると、皆さんあっという間に完食していました。今後も、ボーナス後の活動もひとつの活力として、日頃の作業や活動など、自分らしく取り組む姿が見られることを、職員一同楽しみにしています。

第3けやき 上田 遥平

## Kさんを偲んで

Kさんは優しい方でした。

第4けやきでは、他の利用者さんをいつも温かく見守ってくれました。クラブ活動では手芸クラブに参加され、カラフルな毛糸でカップをたくさん作って見せてくれました。また、作り方を他の利用者さんに教えてあげていました。だれかが困っていたときは、そっと手を貸してあげる一面もありました。



昨年度は、岐阜市で行われた「いろんなみんなの展覧会」にオリジナルのカップの人形を展示してもらいました。展示に伴い、新聞社からもインタビューを受けました。恥ずかしがりながらもカップへの思いを熱く話すKさんが印象的でした。



病気のため、だんだんと体が思うように動かない状況になっていまし

たが、それでもできる限り、グループホームや第4けやきで過ごしたいと希望され、最期までみんなと過ごすことができました。



2024年1月29日にお別れ会を行いました。他事業所の利用者や職員も含めて本当にたくさんの方が集まり、Kさんとの思い出に触れてお別れをすることができました。亡くなってしまったことは哀しいことですが、Kさんの人生に少しでも関わることができたこと、幸せに思っています。一緒に過ごして下さってありがとうございました。心よりご冥福をお祈りいたします。

### Kさんの法人での歩み

2003年4月～ けやき利用開始  
(クリーニング、調理、施設外等)  
2006年5月～ グループホーム入居  
2014年4月～ 第2けやき  
(段ボール打ち抜き、糊付け等)  
2015年4月～ 第3けやき  
(樹脂の取り付け、シール貼り等)  
2020年4月～ 第4けやき  
(部品入れ、裁縫クラブ等)  
2023年12月 永眠

第4けやき 渡辺 亜希

## 寄付等頂いた皆様の紹介

### ご寄付をいただいた方

けやき保護者会

### ボランティアをして頂いた方

笠瀬 美里 林 冬美  
平和中学校の生徒の皆さん  
(順不同、敬称略)

感謝

## ミラ・イースをご寄贈いただきました。

東海テレビ福祉文化事業団様より、ハミング ことばとからだところの教室に「愛の鈴号」ダイハツ ミラ・イースをご寄贈いただきました。

主に利用児の送迎用として大切に使用させていただきます。誠にありがとうございます。



## 編集後記

令和6年の幕開け早々、石川県能登半島地震、羽田空港の飛行機事故といった重大な災害・事故が相次ぎ、祝賀ムードが一転してしまいました。この場をお借りして、災害・事故に見舞われた方に心よりお見舞い申し上げます。

折しも、令和6年度より業務継続計画の策定が義務化され、制度的にも防災対策を強化し、利用者様に継続的にサービスを提供できるような体制づくりが求められております。法人みらいでも、いざという災害の際に適切に行動ができるよう、気を引き締めて災害対策、防災訓練等に取り組んでいかなければならないと改めて感じます。

齋藤 英樹

社会福祉法人みらい けやきだより第43号

発行日 2024年1月  
発行者 社会福祉法人みらい事務局  
〒507-0827岐阜県多治見市平和町6-364  
TEL 0572(22)1011



法人ホームページはこちらから